



2017年(平成29年)2月1日発行

No.68

群私幼PTA連合会

発行人
静 香

事務局 / 〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7 県公社総合ビル6階
TEL.027-280-6206 FAX.027-280-6208
(一社)群馬県私立幼稚園・認定こども園協会ホームページアドレス www.gunshiyou.jp



もちつき ぺったん がんばれ! せんせい



副知事との懇談会

平成28年12月12日、群馬県庁舎にて、反町副知事との懇談会が行われました。

もくじ

- 2 あいさつ 群私幼P連会長
群私幼協会副会長
- 3 副知事との懇談会
- 4 子育てセミナー／前橋・高崎・伊勢崎・太田
- 5 子育てセミナー／大泉(予告)
特集 我が家の子育て体験
おすすめ絵本・おすすめ遊び場
- 6 おすすめハンドメイド・おすすめ簡単料理
編集後記

「私たちが 出来ること」

群馬県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会

会長 静香



あけましておめでとうございます。
本年度、新規採用された先生の研修会に保護者の視点で意見を述べる機会をいただきました。先生方は、日々の園生活の中で成長していく子どもたちの教育と保育に活かそうと、とても熱心に話を聞いてくださいました。子どもたちの成長をあらゆる角度から考えてくださり、先生方に教えていただけることに、とても頼もしく嬉しく感じました。子どもたちは、集団生活を通して相手の気持ちを理解し、協力して物事に取り組む楽しさを

知ることが出来ます。これらの経験が、心身共に健やかに成長していく礎になると思います。
さて、平成27年4月に子ども・子育て支援新制度が施行されて以来、新制度に移行する園が徐々に増えているようです。この制度がすべての子どもや子育て家庭の幸せのために、そして園や先生方の負担が増えないような制度であってほしいと願います。
本PTA連合会で先生方と共に活動させていただくことにより、各園の先生方

が子どもたちや私たち保護者のために、いかにご尽力されているのかを知ることができました。子どもたちの元気で明るい笑顔のために「幼児教育振興法（仮称）」の早期制定をはじめとしたより良い保育と教育環境の整備に、私たち保護者の立場からも取り組んでいく必要性を改めて感じました。
本年度の役員の皆様をはじめ会員の皆様方には、本PTA連合会にご協力いただき感謝申し上げます。これからもご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

迎春 あいさつ

「新しい年が やってきました」

(一社)群馬県私立幼稚園・認定こども園協会副会長

総務部長 権頭 俊澄



地球がおおよそ365回自転しながら太陽の周りを1公転して新しい年がやってきました。誰にも等しく与えられた新しい年。歳神様がいらつしやってみんなが一緒に年をとりました？諸説あるとはいえ、命あるものとして新たな気持ちでまたこの1年を生きていこうとし、あるいは、生きていかなくはならないということです。

さて、皆さんは元旦の朝起きて、まず何を考えたでしょうか。いつもどおりの目覚めであるにも関わらず、1年の最

初の瞬間を意識し、同時に前年までに蓄積された固有の「私」が五感を通じて世界を認識し、自らの世界が新たに開かれていったことでしょうか。
何を見ても何をしても新しく、これから365日間生きることへの希望が湧いてきます。とりわけ我が子との新年初顔合わせは格別。我が子と一緒に暮らし、成長を見ながら生きていく幸せを全身全霊で感じる至福の時間はいつも新しいものです。この喜びは、子が親となり子を育てその子はまた親となり子を育てる未

来へとつなぐ原動力です。
園は多くの喜びを増幅し、さらなる幸せな明日を作り出す場です。子ども達は1つの経験で1つの未来を作り、その積み重ねは高く大きなものになっていきます。
今年も酉年。鵜のように近くから、あるいは鷹のように俯瞰的に、いろいろな場所や角度から子ども達の育ちをしっかりと見守ってあげましょう。

子ども達の健やかな成長を祈念して新しい年の到来をお祝い申し上げます。
明けましておめでとうございます。

副知事との懇談会

反町 敦 群馬県副知事

群馬県私立幼稚園・認定こども園PTA連合会

会長 静 香(高崎商科大学佐藤幼稚園)

副会長 松島 春香(木の実幼稚園)

副会長 今井 和江(藤岡幼稚園)

幼少期の思い出

松島副会長 副知事さんの幼少期は、どのようなお子さんでどのような遊びをなさっていましたか。また、幼少期の経験が、子育てにどのように活かされていますか。



○副知事 私の幼少期はおとなしく、目立たない子でした。当時は、前橋市の中心地の団地に住んでいたため、団地の中の公園で遊んだことや、幼稚園の砂場で遊んでいたことを憶えています。小学生の頃は、親に色々なところを連れて行ってもらい、とても楽しかったです。ですので、子育てにおいては、旅行やスキーなどに行き、子どもと触れあう時間を大切にできました。

いたので親として手伝ったりもしました。子どもたちが、自分で何かをしたいと思った時、親が手伝って子どもの成長を応援してあげられたら良いのではないかと思います。

我が子の子育てを通して感じたこと

静会長 私は、県外出身であり、慣れない環境での子育てのため不安と孤独感で過ごしていましたが、初めて訪れた子育て支援の場所と同じような気持ちを持つお母さん方と知り合えて、育児に対して前向きになれたことを憶えています。子育てを通してご自身の変化などございましたか。子育てをしている私たちに励みになるお言葉をいただけたら幸いです。

副知事 私の子ども時代は、同じような年代の子どもや親たちが団地について

子育ての悩みなどを共有できて助かりました。子育ては家族だけでは難しいけれども仲間と協力し合ったり助け合ったりして、子育てができると思います。子育て世代の方々は、少し先輩に子育て経験者として助けってもらうのも良いと思います。また、子育ては自分の成長にもなります。子どもは、親を見て育ちます。親の態度、価値観を見て子どもは育ち、親も

子を見ながら成長できます。親は子の鏡、子は親にとつての鏡なのです。

子育て世代に期待すること

今井副会長 群馬県では、子育て支援・保育環境が充実し、子育てに関する費用の負担軽減の取り組みをされています。豊かな自然にも恵まれ、子育てしやすい環境にあります。人口減少などが重要課題とされています。ワーク・ライフ・バランスが実現できるより良い環境作りへの取り組みもされており、仕事と生活両面の充実、子育て世代が求める要件の1つとも考えます。子育て世代に対して様々な取り組みがされている中で、私たち子育て世代に期待されることをお聞かせください。

副知事 子ども医療費は、昔は市町村

で格差がありましたが、現在は全県下で無料化になっています。この制度は全国



的にも素晴らしい事業だと思っています。また、子どもたちに豊かな群馬県の自然に触れてほしいと「尾瀬学校」を推進しています。ガイドを伴って少人数で自然体験ができる制度など、自然豊かな群馬県ならではの事業だと思っています。

このように、子育てしやすい環境が整っていると思いますが、現在の喫緊の課題として人口減少が挙げられています。群馬県で育つて県外の大学に進学して、そのまま就職してしまう人も少なくありません。県としても、県内で働ける環境を作れるようにサービス産業や今後成長が期待される分野を振興するとともに、資金だけでなく子育て環境や自然環境といったトータルで群馬県の良さを改めて実感してもらいたいと思っています。皆さんにも、群馬県のよさを是非アピールしていただきたいと思っています。

各地区子育てセミナー

前橋地区

静和第一幼稚園

須田 圭子

幼児の幸せを考える「子育てセミナー」に参加させて頂きました。講師の高濱正伸先生の講演は共感できる事が多く、ユーモアたっぷりのお話に終始、笑いの絶えないひとときでした。私自身、年少の息子を育てている中で、日々、成長と共に悩みも変わり、この子にとって母親として何が正解なのか？毎日が勉強中です。高濱先生のお話は、子育ての中で大切な分岐点「幼児期」と「思春期」今、まさに大切な時期の子育てをしているのだと実感いたしました。私達が育ってきた環境と私達の子どもが育つ環境は大きく違います。高濱先生の講演でたくさんヒントを与えて頂いたように思います。家庭で大切なことの1つに「お母さんはいつもニコニコしていること」とおっしゃっていらっしゃいました。簡単そうに難しい…。1日1日、子どもに寄り添い自分も成長していけたらと思えます。



高崎地区

国分寺幼稚園

佐塚 顕子

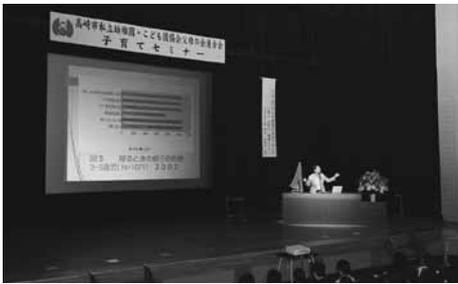
平成28年9月8日(木)高崎市文化会館大ホールにおいて、高崎市私立幼稚園・こども園協会父母の会子育てセミナーが開催されました。

講師として和洋女子大学教授の鈴木みゆき先生にお越し頂きました。前日の天気予報で台風が心配されましたが、幸いにして全て予定通り進行することができました。

開会式には富岡市長に出席頂き、大ホール一杯に集まった私たちの子育てへの思いを感じて頂けたと思います。

鈴木先生の講演は「子どもの発達と生活リズム〜賢く 元気に 機嫌よく〜」という内容でした。軽妙な語り口で時には笑いをまじえながら、たくさん事例をお話し下さいました。

中には大変ショッキングなものもありましたが、それも現実として受け止め自分の子育てを反省したいと思えました。これから、何をしたらいいか考える良い機会になりました。



伊勢崎地区

愛の光幼稚園

武井みどり

平成28年10月21日に開催した、伊勢崎佐波私立幼稚園PTA連合会主催「幼児の幸せを考える集い」では、絵本作家の山口マオさんをお招きしました。「絵本づくりの舞台裏」と題して、代表作の「わにわに」シリーズなどが作られていく裏側や、絵本の細部に散りばめられた仕掛けや裏ストーリーをお話しくださいました。

それらの仕掛けは、「正しいことなんかつままない」という子どもたちのキラキラ輝く気持ちを、マオさんが大切にしているからこそ、溢れてくるものでした。

世界中の子どもたちが絵本を楽しめるような平和を愛するマオさんだからこそ、生まれてくる絵本でして、子どもたちの目を輝かせ

るために、私たちにほんのなことが出来るかと想いを巡らせ、胸はずむ時間を過ごすことが出来ました。



太田地区

金山幼稚園

大貫 誠

平成28年10月25日、ぐんまこども国多目的ホールにて藤原明美先生による子育てセミナーが開催されました。当初予定しておりました講師の瀬戸口清文先生が急遽いらつしやる事ができなくなり、同じ日本遊育研究所の藤原先生が代役を務めてくださいました。

始めに藤原先生が元気良く体を動かして、テンポのいいリズムで180人の参加者を誘導します。最初は照れて恥ずかしそうにしていた参加者も、徐々に動き出してダンスを楽しむと会場には多くの笑顔が溢れました。ダンスの他にも心あたたまる詩の朗読や、子どもと一緒に楽しめる折り紙など、とても充実した内容のセミナーでした。

楽しい時間をたくさん参加者と過ごし、心と体の両方がリフレッシュ出来ました。子育て中の私たちに、たくさんの方のアイデア、き、とても有意義で貴重な経験が出来たと思います。



各地区子育てセミナー(予告)

大泉地区

えのきこども園

相場 麻里

平成29年2月21日、大泉町文化むら小ホールにて、大泉町私立幼稚園PTA連絡協議会主催による子育てセミナーを開催します。

今年度は、講師に松居和先生をお招きし「親心を育む子育て」をテーマに講演をしていただきます。

松居先生は、尺八奏者として多数のアメリカ映画に参加される一方で、長年見てきたアメリカの学校教育の危機、家庭崩壊の現状を報告され、欧米の後を追う日本の状況に危機感を訴えてきました。近年、短大保育科講師をはじめ、教育委員、保育・教育分野で講演・執筆活動がされています。

アメリカをはじめ、世界各国で見てきた子育てを楽しくユーモアを持って紹介しながら、これからの日本の子育てについて講演されます。とても楽しく参考になる内容ですので、ぜひご参加ください。



特集 我が家の子育て体験

「ランドセル事件」

わかかさ幼稚園 木村 舞

我が家には、5歳(年長)で双子の女の子がいますが、この4月に小学校入学を控え私は不安でいっぱいです。その不安の1つがランドセルのことです。

双子は、各々が色違いのランドセルを選びました。展示会の中から注文するまでの約1ヶ月間、ほぼ毎日のように「違う色だけいいの?」と、ふたりに問い続けました。それでも、ふたりは各々違う色を選びました。同じおもちゃが2つあっても、1つを取り合いケンカになるふたりなのでとても不安でしたが、ふたりの主張どおり色違いで注文をしました。はたして、ランドセルが届き箱を開けると、双子兄が弟のランドセルを見ると「こっちの方がいい」と言いだしませんでした。「やっぱり、だからあれほど言ったじゃない!」と叫びたい気持ちを心に収め、また失敗したと反省し「これからの子育てに大きな収穫を得たのだ」と自分自身に言い聞かせてはみるものの「どう说得しようか」と不安になり、「子育ては、親育ち」の言葉を改めて噛みめています。

おすすめ絵本

ちいさなあなたへ

「ドアをあけたら」

絵本には様々な種類(物語系、知識系、感性に訴える系等)があり、迷いますよね。自分ではストーリー重視で選びがちなのですが、頂いたこの仕掛け絵本が素敵だったので、ご紹介します。

見開き右側のページが折り返しになり、上のページを丸く切り抜いた窓から下のページ(家の中)を覗くという設定です。窓からはある動物に見えたのに、折り返しをめくると(ドアを開けたら)中には違う動物が、という展開が楽しめます。パンダかな?と思ったりペンギンのお腹と両手だった、という具合です。ドアを開けた時のギャップが面白く、我が家の年少の娘は何度も読んでいます。可愛いだけでなく「おはけかも?」な絵もあり、怖い物見たさでドキドキしながらドアを開けているようです。

想像力を刺激し、違う視点から見ることの素晴らしさを教えてくれる一冊です。

(共愛学園こども園 村上洋子)



作: しまだ ともみ
出版社: 東京書店

おすすめ遊び場

「家族で行きたくなるスキー場」

沼田市にある「たんばらスキーパーク」は沼田ICから約30分とアクセスが良く、ぜひとも家族での雪遊びやファミリーズキーに行きたい場所です。家族でスキーをする際に気にする点として、子どもが楽しめるグレンデであるか、キッズパークがあるか、屋内に休憩するスペースがあるか、そういった所が重要ですが、「たんばら」はその全てをカバーしています。ですが、おすすめしたい理由はそれだけではないのです。ここ「たんばら」の良さは、細かな気遣い。これが心地よくて、通うのです。リフト係の元気な挨拶、子どもが安全に降りることができるような声掛けと手伝い、スキーセンターには父親でも利用できるおむつ台はもちろん、キッズコーナーにも幼児用のトイレが備わっていたりと、細かな配慮をされているなど感じるのです。そんな温かさのある「たんばら」おすすめですよ。



(ちいさなあなたへ) 共愛学園こども園 為野 大地

おすすめハンドメイド

「風船とわら半紙で作る小物入れ」

☆材料

- ① 直径10cm程度にふくらました風船
- ② わら半紙 (B4サイズ4〜5枚)
- …約13cm×2cmの短冊形に切っておく
- ③ 木工用ボンド
- ④ 水 (平たい容器に250mlくらい)

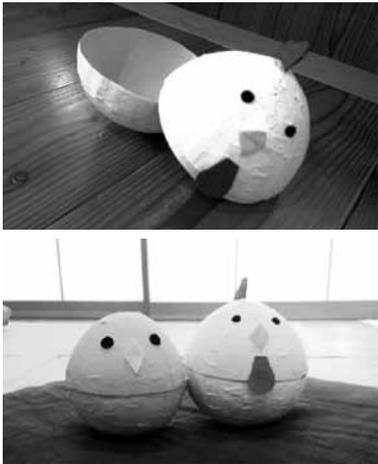
☆作り方

- ① 風船にわら半紙を貼っていく
1層目は水に、2層目からはボンド液 (水200mlにティースプーン3杯程のボンドを入れ混ぜたもの) にわら半紙を浸して、風船に隙間なく縦に並べるように貼る。
- ② わら半紙が四層程貼れたら、くるして丸1日よく乾かす。
- ③ 完全に乾いたら、風船に切り込みを入れて空気を抜き、わら半紙から取り出す。
- ④ 口の部分をきれいに整え、お好みのデコレーションをして完成。



風船にわら半紙を貼っていく作業は、大人も子どもも夢中になります。ペラペラの紙が、立体的に固まるのがとても面白く、風船をわら半紙から抜き取る瞬間が感動的です。

風船を取り出した穴を塞ぎ、真ん中から切り離して、片方の切り口に沿って内側に厚紙を貼るとフタ付き小物入れに！



アイデア次第で色々なものが作れるので、ご家庭でも是非チャレンジしてみてください。

(国分寺幼稚園 佐塚 顕子)

おすすめ簡単料理

「簡単きなこあげパン」

●材料 (6個分)

- きなこ……………50g
 - 砂糖……………50g
 - 塩……………少々
 - 油……………適量
 - ロールパン……………6個
- ※コストコのロールパンがお勧めです

●作り方

- ① きなこ、砂糖、塩はボールに入れてよく混ぜておく。
 - ② ロールパンを180度の油で3〜4分素揚げにする。
 - ③ 揚げたパンを①に入れてよくまぶしたら出来上がり。
- ☆子どものおやつにぴったり。きなこをココアに変えてココアあげパンにしても美味しいですよ。

(高崎健康福祉大学附属幼稚園 市川 詠美)



編集後記



人、動物、作品に拘らず出会いの不思議を思わずにはいられません。私の恩師は必ずしも良い出来事であった訳ではありませんでした。

東日本大震災の時、群馬県で真っ先に行政の許可を取り付け被災地に支援物資を運ぶ指揮を取った方が私の恩師でした。その時の私は生まれて間もない、家族を守る事で精一杯の状況でした。

そうした経験から何かの決断を迫られた時には恩師や大切な人だったらどうしたらどうかと様々な視点から判断する事が大切だと学びました。

PTA役員を受けたのも困難を極めたからこそ、やる価値があると仰っていた恩師の教えが心に刻まれていたからでもあります。

幼稚園の先生、友達との出会いもお互いに有形無形の影響を受けあっている事でしょう。それが子ども達の良き礎になる事を願ってやみません。

(明星幼稚園 齋藤 守)